



「お城を見つめ直す」

点 鐘 12:30 西牧会長  
司 会 S.A.A・プログラム 宮澤クラブ管理委員長  
斉 唱 「我等の生業」  
ゲスト紹介 西牧会長  
米山奨学生；李 穎輝様  
米山記念奨学金の授与贈呈 西牧会長



会長あいさつ 西牧会長

昨日今村復興大臣の「大震災が東北で良かった」との発言があり、今日大臣を辞任することになりました。

この大臣は佐賀県出身です。復興大臣と言えば、初代があ有名な松本龍です。「俺九州の人間だから市や町がどこの県とかわからん」「俺を待たせるのは失礼だ」この大臣は福岡出身です。たった9日間で辞任となりました。

以前から西日本の重要人物による東北差別発言は多数あります。特に印象的なのが昭和63年のサントリー社長で関西経営者会議代表の佐治敬三による東北熊襲発言です。テレビのニュース番組で「仙台遷都などアホなことを考えている人が居るそうやけど、東北は熊襲の産地、文化的程度も極めて低い」と発言しました。その後東北ではサントリーの不買運動サントリーのCMを取りやめがあり、大打撃を受けております。もともとニッカが仙台に工場を持っており愛されてきました。当時の竹下内閣の奥野国土庁長官が国会で、「口が滑ったのだろう」とまるで関西人は本音では東北を蔑視していると言う認識を公認し

たような発言をし、さらに問題を大きくしてしまいました。この大臣は奈良県出身です。

そこで現在の内閣の大臣の出身を調べてみました。20名のうち東北出身の大臣はあの金田法務大臣1人でした。副大臣も25名中1人も東北、北海道、北関東、新潟の出身の大臣はいませんでした。政務官でも27名で秋田県、新潟県が1名のみでした。典型的な大都市、西日本型内閣です。

幹事報告 藤田幹事

- ①ロータリー適用相場変更のお知らせ。  
ロータリー・レートが5月1日から1ドル110円(現行116円)に変更されます。
- ②地区会員増強セミナー開催のお知らせ。  
日時…6月3日(土)13:00~16:10。場所…松本大学。出席者…次期 征矢クラブ会員増強組織委員長。
- ③第24回インターアクト地区大会のご案内。  
ホスト…茅野RC。日時…6月25日(日)9:20~16:45。場所…東海大学附属諏訪高等学校(茅野市玉川675/Tel0266-72-3147)。登録協賛…2名以上(米山奨学生は招待)。登録期限…5月12日。
- ④本日例会終了後、定例理事会開催。
- ⑤各RC例会変更のお知らせ。

[塩尻北RC]5月4・18日(木)休会/[白馬RC]5月2日(火)休会、5月16日(火)移動例会(夜間例会)

出席報告 山崎クラブ管理委員会  
会員総数 22名(内出席規定適用免除欠席者3名)  
本日の欠席者4名(他3名は事前メイキャップ済)  
出席率 80%  
前々回(4/12)修正欠席者3名 出席率 83.33%

ニコニコボックス報告 山崎クラブ管理委員  
コメント ◇交流会の検討よろしくお願ひします。  
西牧君 ◇今日は強風で飛ばされそうでした。藤田君 ◇松本大学での講師の務めも終わって、やっとホッとしています。感想文をいただき、学生の一人一人の受け止め方にとっても嬉しかった。井筒君 ◇お城名交流会、よろしくお願ひします。宮澤君 ◇桜も散ってしまっていて、さみしいです。丸山君 ◇先日、光城山に行って来ました。頂上まで桜が咲いていて、大変素晴らしい綺麗な眺めでした。満足しました。中島君 ◇美ヶ原の開山祭に

行って来ました。いよいよ山開き。信州本番到来ですネ。上條君 ◇いよいよゴールデンウィーク。何処かへ出かけよう。児野君 ◇これから雨のようですね。暑くなりました。内藤君 ◇出席率が低くなってすみません。塚本君 ◇(今の心境を一首) 零細の人手不足の我会社 時間に追われて 一日バタバタ。山崎君

◇西川君

配布資料；「幹事報告」「会報No.38」「お城名RC交流会資料；スケジュール・役割分担・予算書」

～ プログラム ～

「第13回お城名RC交流会打合せ」  
中島光章 副実行委員長

交流会がいよいよ今週末の13日(土)・14日(日)に開催されます。お天気が心配ですが晴天を祈るばかりです。

皆様のご協力をよろしくお願いたします。



《委員会組織》

- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| 会 長        | 西牧敬二                         |
| 実行委員長      | 宮澤 徹                         |
| 総 務        | ◎藤田ひろ子(幹事)<br>○宮坂高幸          |
| 歓迎会        | ◎丸山隆則<br>○征矢芳友 ・上條香月         |
| 例会・交流会・二次会 | ◎中島光章(副実行委員長)<br>○山崎圭子 ・櫻井俊夫 |
| 観 光        | ◎児野 登<br>○田内正一 ・内藤玄雄         |
| 記 録        | ◎西川禎人 ○井筒信一                  |



《スケジュール》

- 5月13日(土)  
12:45 会員集合；お城黒門前  
13:00～14:00 受付；お城黒門前  
(本丸庭園にお茶席設営)  
14:00～16:30 イベントほか  
・アルプス太鼓演奏  
(陸上自衛隊松本駐屯地隊員)  
・書道のパフォーマンス  
(県立松本蟻ヶ崎高校書道部)  
～移動(ホテル玉之湯の送迎バス)～  
17:00 ホテル玉之湯着 (18:30まで休憩)  
18:30～ 例会・懇親会・終了後 二次会

- 5月14日(日)観光  
8:30 発 ホテル玉之湯  
9:05～9:35 北アルプス美術館  
(散策／安曇野・北アルプス眺望)  
10:00～11:00 安曇野ちひろ美術館  
(黒柳徹子美術館も合せて見学)  
11:20～12:30 大雪溪酒造(工場見学・買い物)  
12:30～13:20 「あ・うん」にて昼食  
13:20 発「あ・うん」  
14:00 着 松本駅  
点 鐘 13:30 西牧会長

[写真；西川]

4月；母子の健康月間

2014年10月RI理事会は、重点分野である「母子の健康月間」である4月を、5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金の支援を強調する月間とした。

毎年、5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。

予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

\*ロータリーはこんな活動をしています。

教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。

\*母子の健康における成果

地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修と支援を行うことによって、持続可能なかたちで母子の健康を促進しています。

\*ロータリーによる活動の例

出産前ケアの移動クリニックハイチは、西半球で母子の死亡率が最も高い国。この国で、医療ボランティアと助産師が僻地に住む母と子どもに医療ケアを提供できるよう、医療機器を搭載したジープを寄贈しました。

\*可動式がん検診支援

インドにおける、可動式の癌検診機器一式の提供と、認識向上を目的とした研修の実施。

\*産科ろう孔の治療

自宅出産を安全に行うため、ロータリー会員が300万ドルを投入して5年間の試験的プロジェクトを開始しました。このプロジェクトでは、2005年以来、産科ろう孔で苦しむ女性たちの尊厳と希望を取り戻すために、当初の目標を500人上回る1500人の治療を行ってきました。